

# 宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 平成28年11月22日(火) 午後5時30分 開議

場 所 宇治市役所 501会議室

## 会 議 日 程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 会期について

日程第3 教育長報告

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

(教育委員)

委 員 長	加 賀 爪 毅
委員長職務代理者	金 丸 公 一
委 員	中 筋 斉 子
委 員	小 山 栄 子
委員(教育長)	石 田 肇

(出席職員職氏名)

部 長	澤 畑 信 広	副 部 長	伊 賀 和 彦
参事(生涯学習課兼生涯学習センター所長)	藤 原 千 鶴	教育支援センター長	瀬 野 克 幸
教育総務課長	縄 手 弘	一貫教育課長	金 久 洋
中央図書館長	安 田 美 樹	教育総務課副課長	須 原 隆 之
生涯学習課副課長	今 莊 真 樹	生涯学習課主幹	前 田 暢
中央図書館主幹	嶋 田 ゆ み		

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長	上 田 ひ と み	教育総務課主任	高 木 紗 代 子
-------------	-----------	---------	-----------

開 会 (午後5時30分)

開会宣言 委員長が11月教育委員会定例会の開会を宣言する。

**日程第 1** 会議録署名委員の指名について

委員長から宇治市教育委員会会議規則第 1 3 条第 3 項の規定により、小山委員を指名する。

**日程第 2** 会期について

委員長から 1 日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

**日程第 3** 教育長報告

- ( 1 ) 平成 2 8 年決算特別委員会について [ 部局別審査 1 1 月 4 日 ]
- ( 2 ) 文教福祉常任委員会について ( 平成 2 8 年 1 1 月 1 0 日 )
- ( 3 ) 平成 2 9 年度教職員人事異動方針について
- ( 4 ) 平成 2 8 年度京都府公立学校優秀教職員表彰被表彰者について
- ( 5 ) 要望書等について
- ( 6 ) 宇治市教育委員会後援事業について

以上 6 件を報告する。

---

[ 説 明 ]

**( 1 ) 平成 2 8 年決算特別委員会について [ 部局別審査 1 1 月 4 日 ]**

正副委員長を除く 1 1 名より教育委員会に関しての質問があった。その中で、水谷委員から、「市長が 9 月市議会において、宇治公民館の機能移転について、『元に戻す』との方針を示して以降、それに対する教育委員会としての論議はどうなっているのか。」という質問があった。これに対し、「教育委員会内部で協議はしているが、外部に向けてのオープンな論議ができる段階には至っていない。市長部局においても、方向性を明確にするような論議は、現段階ではオープンにはされていない。」とした上で、「教育委員会としても、論議を進める為の準備や、それに必要な教育委員会内部での考え方の整理を行っているところであり、まだ、教育委員会としての方針を定めるには至っていない。」と、これまで議会で答弁している内容で回答した。その他、多岐にわたって質問があった。今後予定されている決算特別委員会総括質疑において質疑があれば改めて報告する。

1 1 月 1 8 日には、大久保幼稚園と西宇治中学校で実地調査が行われた。大久保幼稚園は、未就園児の召集活動で「あそぼう会」という、就園前の子どもに園に来てもらい、園に興味を持ってもらって、幼稚園に入園してもらおうという内容の事業の日であり、多くの子ども・保護者が来園していた。西宇治中学校は、ICT 環境について、活用状況や具体的な一端について学校から説明をしてもらい、委員の理解を深めてもらうよう努めた。

## (2) 文教福祉常任委員会(平成28年11月10日)

平成28年度宇治市小中一貫教育についてのアンケート報告について

総合野外活動センターの指定管理者について

総合野外活動センターは、平成28年度で指定期間が終了するため、平成29年度以降の指定管理者について、平成23年10月に示した「文化会館、有料公園等、総合野外活動センターの今後の指定管理者の指定方法について」に基づき、公益財団法人宇治市野外活動センター(以下「センター」)の経営改善の取組状況の検証結果などを踏まえ、引き続き選定を非公募により行うこととする。

指定管理にかかるコスト面だけを考えて場合、公募により事業者を選定する方がコストの抑制につながる可能性があるが、センターの設立経過やこれまでの実績などを考慮すると、センターを指定管理者とすることで、市教委と連携し、コスト抑制以上の利用者サービス向上等の効果が期待できる。センターでは、施設運営にかかる課題や目的を明確化するために、長期運営計画を策定して経営改善に取り組み、平成27年度には開所以来、初めて年間利用者が11万人を超え、平成28年度には累計来場者が150万人を突破した。また、季節のイベントを笠取小学校や地域住民と作り上げていくなど、地域との連携を図ることで、笠取地域の振興にも寄与している。

これらの取組を評価して引き続き指定管理者として指定することが適当であると考え、今後、センターのこれまでの指定管理で蓄積されたノウハウや、民間施設としての柔軟な発想などをより活用できる手法や取組を、市教委とセンターが検討し、さらなる市民サービスの向上に向けて取り組んでいく。

巨椋ふれあい運動ひろばの指定管理者について

巨椋ふれあい運動ひろばの指定管理者は、平成24年度から28年度まで公益財団法人宇治市公園公社となっており、平成29年度からの指定管理者の選定方法について報告した。

平成23年10月に市の方針として示した「文化会館、有料公園等、総合野外活動センターの今後の指定管理者の指定方法について」の中で、指定管理者選定の今後の方針として、「より一層の経営改善に引き続き取り組むことを条件に指定管理者の選定を非公募により行う」としている。本施設は、生涯スポーツの推進を目的として市民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供するため設置した施設であり、西宇治公園と一体的に管理することで、適正に管理運営が図られてきた。

この事を踏まえ、平成29年度からの指定管理者選定について、西宇治公園と一体的管理を行うことを前提に、非公募により行うこととする。

[委員] 総合野外活動センターと巨椋ふれあい運動ひろばの指定管理者の報告に対して議員の反応はどうだったのか。

[事務局] まず、総合野外活動センターは、現在の指定管理者の状況について概ね好意的に捉えられていた。「経営改善を引き続き取り組む事」を条件にとしているため、これまでの5年間の経営改善についての質問があり、職員の労働条件が改善された内容について説明した。

巨椋ふれあい運動ひろばについては、西宇治運動公園と一体的に管理するという事を説明した事もあり、特段の質問は出ていない。

### (3) 平成29年度教職員人事異動方針について

平成28年11月15日付で京都府教育委員会が平成29年度の人事異動方針及び実施要綱を出した。方針については昨年度と変更はない。

実施要綱については、京都府教育委員会が平成28年4月に「京都府教育委員会における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」を策定されたことを受けて、管理職人事にかかる異動基準に、新たに「女性職員の管理職への登用を積極的に推進する」という項目を追加された。

各学校長には、11月29日に校長会議を開催し説明する。日程については、3月17日内示、4月1日発令、4月3日辞令交付の予定である。

### (4) 平成28年度京都府立学校優秀教職員表彰被表彰者について

本制度は、平成14年度に創設されたもので、宇治市では、昨年度までに合計38名が表彰され、今年度は、北宇治中学校教諭の辻井義彦、槇島中学校教諭の辻本直文の2名が表彰された。

なお、表彰式は、去る11月11日に京都平安ホテルで実施され、府内31名2団体が表彰された。

### (5) 要望書等について

宇治市私立幼稚園、宇治市私立幼稚園振興協議会の連名で「私立幼稚園教育振興に係る要望書」、宇治市の中学校給食の実現をめざす会より「中学校給食実施」、宇治市図書館友の会より「要望書」の提出を受けた。

### (6) 宇治市教育委員会後援事業について

産経新聞社、産経新聞開発株式会社主催の「平成29年度 ご入学おめでとう大会」ほか18件、計19件の事業について後援した。

---

[質 疑]

[委員] 人事異動の実施要綱で追加された項目は、女性の管理職への登用についてだけか。

[事務局] そうである。

[委員] 3件の要望書について、これまで類似の要望書はなかったのか。

[事務局] 私立幼稚園からは初めてである。過日、私立幼稚園の全理事長が出席し、市長に要望書を提出された。中学校給食については、一昨年前に同じ団体から、1万人弱の署名を添えて請願があり、今回が2回目となる。今回は、請願ではなく、署名を添えた要望書である。図書館友の会については、昨年は無く、一昨年は要望書の提出があった。

[委員] 図書館友の会は、要望書に対する回答書を求めているが、回答はするの  
か。

[事務局] 担当課が異なる要望も含まれるが、図書館で取りまとめて回答する。

**閉会宣言** 委員長が11月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

**閉 会** （午後5時53分）